



## 2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月12日

東証一部

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所  
 コード番号 9740 URL <https://www.we-are-csp.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)澤本 尚志  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)郡司 良雄 (TEL) (03) 3344-1711  
 四半期報告書提出予定日 2021年7月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	17,075	△2.1	1,476	△0.8	1,492	△0.5	1,037	1.3
2021年2月期第1四半期	17,441	7.0	1,487	28.7	1,498	32.4	1,024	49.2

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 576百万円 (△51.6%) 2021年2月期第1四半期 1,191百万円 (△18.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2022年2月期第1四半期	円 銭 71.08	円 銭 —
2021年2月期第1四半期	70.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	59,880	31,592	49.3	2,023.60
2021年2月期	61,612	31,424	47.7	2,015.55

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 29,523百万円 2021年2月期 29,406百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	3.2	2,650	0.9	2,900	2.1	2,000	11.7	137.08
通期	69,000	2.3	4,670	1.9	5,000	0.3	3,200	2.3	219.33

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期1Q	14,816,692株	2021年2月期	14,816,692株
2022年2月期1Q	227,198株	2021年2月期	227,112株
2022年2月期1Q	14,589,494株	2021年2月期1Q	14,589,900株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4月には3度目の緊急事態宣言が発令されるなど、依然として厳しい状況にあります。先行きにつきましては、ワクチン接種の開始により経済活動が待ち直していくことが期待されますが、引き続きこれまでの感染拡大により疲弊した経済の影響が続くことも予想され、依然不透明な状況で推移することが懸念されます。

当警備業界におきましても、各種イベントの中止や縮小、営業活動の鈍化など、多大な影響が出ております。一方、お客さまに安全・安心を提供する本業界といたしましては、社員の感染による警備サービスの提供停止あるいは規模の縮小は、お客さまに多大な影響を及ぼすため、徹底した感染予防と拡大防止の対応を継続しており、厳しい経営環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画を見直し「Creative 2025」として、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め、警備会社として大切な安全・安心と信頼をお客さまにお約束するとともに、「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指して、事業を展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は170億7千5百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面につきましては、営業利益14億7千6百万円（前年同期比0.8%減）、経常利益14億9千2百万円（前年同期比0.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億3千7百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

#### (セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各種イベントの中止や縮小により、当第1四半期連結累計期間の売上高は82億1百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが好調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は53億7千2百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、緊急事態宣言の発令に伴う契約先の休業対応等の影響により、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億1千2百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システム及び鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリックス）」などが好調に推移したものの、前年度好調であった実績には及ばず、当第1四半期連結累計期間の売上高は21億7千1百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は166億5千8百万円（前年同期比2.0%減）、セグメント利益（営業利益）は13億6千6百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

#### (ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は4億1千6百万円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益（営業利益）は1億9百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億3千1百万円減少し、598億8千万円（前連結会計年度末比2.8%減）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加3億2千5百万円、投資有価証券の減少7億6千9百万円、未収警備料の減少4億9千5百万円、受取手形及び売掛金の減少3億5千5百万円、立替金の減少1億4千4百万円などです。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ18億9千9百万円減少し、282億8千8百万円（同6.3%減）となりました。その主な内容は、短期借入金の増加2億1百万円、預り金の減少6億8千6百万円、買掛金の減少4億5千3百万円、長期借入金の減少3億2千万円などです。

#### (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加6億7千1百万円、その他有価証券評価差額金の減少5億3千6百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円増加し、315億9千2百万円（同0.5%増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月13日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,371,722	15,697,271
受取手形及び売掛金	1,310,971	955,014
未収警備料	7,323,317	6,827,673
立替金	2,298,355	2,153,535
貯蔵品	1,024,615	1,084,675
その他	2,917,702	2,861,293
貸倒引当金	△12,591	△11,233
流動資産合計	30,234,095	29,568,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,196,231	9,197,372
減価償却累計額	△5,213,804	△5,275,884
建物及び構築物 (純額)	3,982,426	3,921,488
警報機器及び運搬具	20,918,883	21,029,492
減価償却累計額	△14,162,195	△14,431,403
警報機器及び運搬具 (純額)	6,756,687	6,598,089
土地	3,839,853	3,839,853
その他	4,261,339	4,217,033
減価償却累計額	△2,676,976	△2,743,299
その他 (純額)	1,584,362	1,473,733
有形固定資産合計	16,163,329	15,833,164
無形固定資産	1,337,300	1,300,498
投資その他の資産		
投資有価証券	11,528,920	10,759,822
その他	2,388,919	2,459,077
貸倒引当金	△40,349	△40,349
投資その他の資産合計	13,877,490	13,178,550
固定資産合計	31,378,121	30,312,212
資産合計	61,612,217	59,880,443

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,287,427	1,833,579
短期借入金	3,185,815	3,387,191
未払法人税等	878,906	857,553
前受警備料	324,104	336,943
預り金	6,073,285	5,386,727
賞与引当金	1,315,631	2,124,509
役員賞与引当金	76,550	79,587
資産除去債務	5,631	5,654
その他	6,039,284	5,087,288
流動負債合計	20,186,637	19,099,037
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	4,359,707	4,038,751
退職給付に係る負債	319,878	309,665
株式給付引当金	34,965	39,960
資産除去債務	228,617	229,392
その他	4,857,465	4,371,421
固定負債合計	10,000,634	9,189,191
負債合計	30,187,271	28,288,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	3,006,190	3,006,190
利益剰余金	19,744,120	20,415,574
自己株式	△367,129	△367,419
株主資本合計	25,307,182	25,978,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,845,984	3,309,096
退職給付に係る調整累計額	252,859	235,831
その他の包括利益累計額合計	4,098,844	3,544,927
非支配株主持分	2,018,919	2,068,942
純資産合計	31,424,945	31,592,214
負債純資産合計	61,612,217	59,880,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	17,441,275	17,075,040
売上原価	13,411,763	13,155,402
売上総利益	4,029,512	3,919,637
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	900,134	863,924
賞与引当金繰入額	193,888	193,526
役員賞与引当金繰入額	10,525	15,587
退職給付費用	28,301	7,024
株式給付費用	4,995	4,995
その他	1,403,950	1,358,327
販売費及び一般管理費合計	2,541,794	2,443,386
営業利益	1,487,717	1,476,251
営業外収益		
受取利息	53	19
受取配当金	12,039	2,476
受取保険金	10,372	2,984
受取補償金	—	24,460
その他	22,876	18,331
営業外収益合計	45,341	48,272
営業外費用		
支払利息	24,576	23,383
支払手数料	2,381	2,134
その他	7,219	6,910
営業外費用合計	34,177	32,427
経常利益	1,498,881	1,492,095
特別利益		
固定資産売却益	0	61
投資有価証券売却益	133,033	217,282
特別利益合計	133,034	217,343
特別損失		
固定資産除売却損	22,246	921
特別損失合計	22,246	921
税金等調整前四半期純利益	1,609,669	1,708,518
法人税、住民税及び事業税	767,017	829,233
法人税等調整額	△246,277	△248,785
法人税等合計	520,740	580,448
四半期純利益	1,088,929	1,128,070
非支配株主に帰属する四半期純利益	64,740	91,007
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,024,188	1,037,063

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	1,088,929	1,128,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,435	△534,717
退職給付に係る調整額	△8,320	△17,010
その他の包括利益合計	102,115	△551,727
四半期包括利益	1,191,044	576,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,133,250	483,145
非支配株主に係る四半期包括利益	57,794	93,196

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2021年6月25日開催の取締役会において、C S P 東北株式会社の株式を取得して子会社化することを決議しました。

企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 C S P 東北株式会社

事業の内容 警備事業

② 企業結合を行った主な理由

子会社化により当社グループの東北地区の再編を実施するためであります。

③ 企業結合日

2021年6月30日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率 31%

企業結合日に追加取得した議決権比率 36%

取得後の議決権比率 67%